

令和6年度

三暘の子の くらしときまり



鶴岡市立朝暘第三小学校

鶴岡市新形町 17 番 24 号

TEL 22-0318

FAX 22-0319

・・・・・・・・・・ 目 次 ・・・・・・・・・・

◆ 表紙（p.1）

◆ 学校教育目標・鶴岡市子ども像・校章とその由来（p.3）

◆ 三陽しぐさ（p.4～5）

◆ 一日の暮らし（p.6～13）

- ・ 登下校
- ・ 服装、持ち物、欠席遅刻連絡
- ・ 給食
- ・ そうじ



◆ 学習の仕方（p.14～15）

- ・ 学習用具
- ・ 図書館
- ・ 家庭学習

◆ 校外生活（p.16～17）

- ・ 外出や遊び
- ・ 交通安全と自転車乗り

◆ 体力づくり（p.17～20）

- ・ 体育館 ・ グラウンド
- ・ プール ・ トイレ
- ・ 歯みがき



◆ タブレットパソコンのルール（p.21～23）

学校教育目標

つよく やさしく かしく

- (1) よく考えて学ぶ子ども
- (2) 思いやりのある子ども
- (3) 体をきたえる子ども

最後までやりとげる子ども

鶴岡市子ども像

私たちは

いのち育むまち鶴岡を愛し

真心をつくし

夢に向かって学びます

校章とその由来



○ 鶴岡市の「鶴（つる）」と三小の「三」をとってデザインした。

○ 鶴が大空にはばたくように元気いっぱい活動し、学校が大きく伸びていくようにという願いが込められている。

○ 丸い形になっているのは、みんながなかよく学校生活を送られるように…そして、心も体も大きくなるようにとつくられました。

三陽しぐさ

2013 制定

朝三小ではみんなで気持ちよく生活できるよう、自分で考えて行動できる」子どもの心の成長を願い、江戸時代の粋な心づかい「江戸しぐさ」に倣って「三陽しぐさ」を進めています。三陽の子の合言葉として、共に生きることを学ぶ窓口として、みんなで広めていきます。

見つけひろい

落とし物やごみを進んで拾おう

あい(愛)言葉

相手を思いやる愛言葉

あたたかい言葉を聞くと

あたたかい言葉を使いたくなる不思議



道具もとし

使ったらもとの場所へかたづけよう

やさしさ返し

優しさには、優しさが似合います。



聞(効)き目パッチリ

目と耳で聞けば勉強への効き目パッチリ！

こまめ消し

使わない電気はこまめに消して SDG s 生活



サンキュウ食

おいしい給食がいただけることに感謝し
残さずに食べよう



そろと廊下

ろう下や階段はしずかに右側を歩こう



ズックいたわり

ズックのかかとをつぶさず大切にはこう



先あやまり

相手を責めず、悪かったところを先にあやまろう

ニコニコあい(愛)さ2

笑顔いっぱいのあいさつで気持ちの通う学校をつくろう



目うえしゃく

目上の人とすれちがう時は「こんにちは」と軽くおじぎを

にっこり、ありが10

1日10回、笑顔をそえて「ありがとう」



目と目語り

目と目を合わせて心が通い合う会話を

先ゆずり

「先にどうぞ」とゆずり合い

さわやか美直し

ふり返って気持ちよい環境に

自分誇り

名前をよばれたらしっかり返事、持ち物には記名を

一日のくらし



登校のしかた

1. 登校班ごとにまとまって登校する。
登校班のない町は、さそいあって二人以上で方面別にまとまって登校する。
2. 決められた通学路を通る
 - ・ 1列で歩きます。手をつないでくれるときは2列でもだいじょうぶ。
 - ・ グラウンドを通りません。
 - ・ 冬になったら、体育館脇（共用体育館側）の通路は使いません。
3. 学校に7時50分過ぎをめどに登校する。（7時50分に開錠です。）
4. 交通ルールを守り、事故に気をつけて歩く。
 - ・ 追いかけてこなど、遊びながら歩くのはとても危険です。
5. 雨のときは、1・2年生は雨ガッパを着て登校する。
 - ・ 3年生以上は傘でもよいが、風などに気をつける。
6. 登校の途中、忘れ物に気がついても家にもどらない。
7. 学校に着いたら、すぐに教室に入ってランドセルなどの片付けをする。

登校したら

1. はきものは、自分のくつ箱にかかとを手前にし、そろえて入れる。
（上段：内ズック、中段：外ズック、下段：登校靴）
2. かさは、まいてから雨具かけにかけて、カップや防寒着などは、昇降口にかけておく。
帽子や手ぶくろは、ランドセルに入れる。
3. 教室に入ったら、学習用具を机の中に入れ、ランドセルをロッカーに入れる。
4. 教室においてあるネームプレートをつける。新しく必要な時は、職員室で売っています。（90円）
5. チャイムが鳴るまで、自分の予定にしたがって行動する。
（体力づくり、図書の返本・貸し出しなど）
6. 集会や朝会がある日は、8時10分には学級ごとに並んで静かに移動する。
集合したら口を閉じて静かに待つ。
7. 集会や朝会がない日は、8時15分から朝学習を始める。

職員室への入り方・出方

★ ランドセルや上着は廊下に置いて、印刷室側から出入りする。

1. 「失礼します。」
2. 「〇年〇組の〇〇〇〇です。」
3. 「〇〇先生に用事があって来ました。」 など
（その先生のそばに行ってから用件を話す。）
4. 用事がすんだら、向きなおって「失礼しました。」



あいさつ

1. 「おはようございます」「さようなら」のあいさつをいつもしっかりする。
2. 校内で先生やお客様に会ったら、先にえしゃくをする。
3. 友だちには「さん」「くん」をつけて呼ぶ。

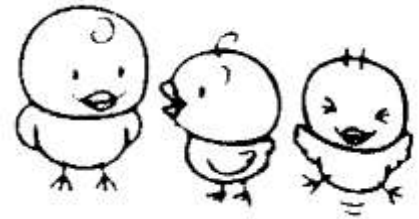


廊下の歩き方

1. 広がらず、右側を静かに歩く。
2. 階段は、静かに上り下りする。
 - ・ 階段の飛び下りをしたり、手すりに乗ったりしない。
3. 登下校の時は、中央廊下・中央階段を通る。南階段は1年生が通る。

ワークスペースの使い方

1. ワークスペースは教室と同じ。静かに使う。
2. ワークスペースの出入り口の戸を開けたら、閉める。



みんなで使うもの

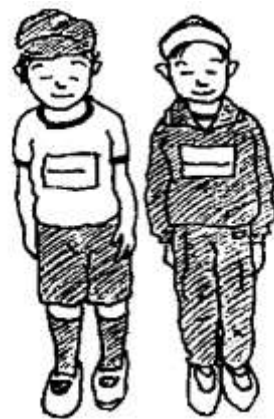
1. 学校のものは、みんなのもの。大切に使い、使ったら元の場所に戻す。
2. こわしてしまったら、すぐに担任の先生に話をする。
3. 特別教室には授業で使う時以外は入らない。
4. 教室の机、配膳台、棚やロッカー、窓のしきいなどに腰掛けたり、上がったたりしない。

窓のあけしめについて

1. 窓のあけしめには十分注意する。
 - ・ 1・2年生は、先生があけしめをする。
 - ・ 3・4年生は、先生と一緒にあけしめをする。
 - ・ 5・6年生は、十分に気をつけて、自分であけしめをする。
2. 窓からは、絶対に物を落とさない。
3. 窓の手すりでは遊ばない。

きちんとした服そう

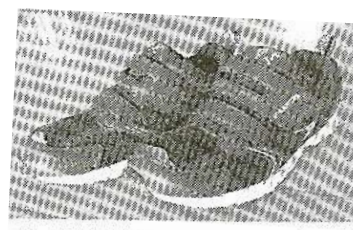
1. 学校生活にふさわしい活動しやすい服を着る。
2. 運動をするときは、運動着を着る。
 - ・ 冬季は、長袖の青色の上下（中には半袖、短パン）
 - ・ 夏季は、（6月頃から10月頃まで）
上衣は、丸首で白の半袖（襟、袖口は青線入り）
下衣は、青色のハーフパンツ
3. ブックは、極端に底の厚いものはさける。
 - ・ 内履きは、1・2年生は、白地でひもなし、3年生以上は、白地でひも付きでもよい。
 - ・ 外履きは、1・2年生は、内履きの形でふちに青の線入り、3年生以上は、青地にひも付きでもよい。
 - ＊内履き、外履きともに、線の本数や形、メーカーなどについての指定はない。
4. 運動着、ブックいずれにも必ず記名をする。



1・2年の例



3～6年の例



平成29年度から1～6年で
推奨している外ばき

下校のしかた

1. 下校時刻は学年によってちがう。特別の用事のない時は、下校時刻を守って帰る。
2. 通学路を通り、より道をしないでまっすぐに帰宅する。
3. さそいあって2人以上で下校する。
4. グラウンドを通らない。
5. 知らない人に誘われても、車に乗ったりついて行ったりしない。

欠席や遅刻の連絡

1. 病気や都合で欠席したり、遅刻したりする場合は、次の方法で連絡する。
 - ①連絡メールで、6時から8時までに連絡する。
 - ②連絡ノートに書き、兄弟姉妹経由で担任の先生に連絡する。
 - ③電話で、7時30分から8時15分までに連絡する。※登校班の人にも、一緒に登校しないことを知らせる。
2. インフルエンザなどの感染のおそれがある場合は、連絡ノートではなく、電話や連絡メールで連絡する。

持ち物には名前を

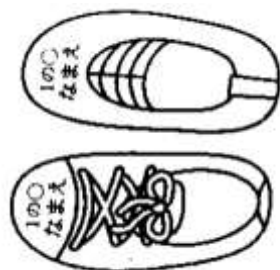
1. 学習用具はランドセルに入れて通学する。
2. 図書館の本は本バッグに入れて持ち運ぶ。
3. 運動着などは運動着袋に入れて持ち運ぶ。
4. 持ち物には、学年・組・名前をはっきり書く。
5. 学校には、お金を持ってこない。
6. 持ち物の記名や袋の大きさは、次のようにする。

①運動着上（胸中央）

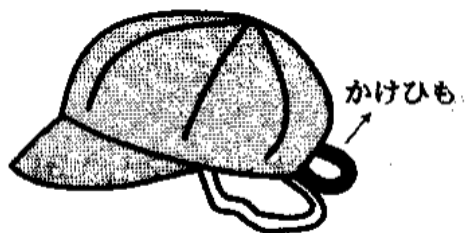
②運動着下（後ろのポケット）



③ズックは、前の方（つまさき）と、かかとのところにも名前を書く。



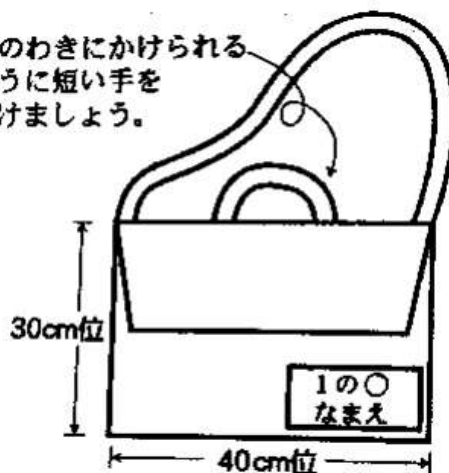
④運動するときや掃除のときは、赤白帽子をかぶる。赤白帽子、防寒具などにはかけひもをつける。



⑤かさは柄の部分に大きく名前を書きましょう。



机のわきにかけてられるように短い手をつけましょう。



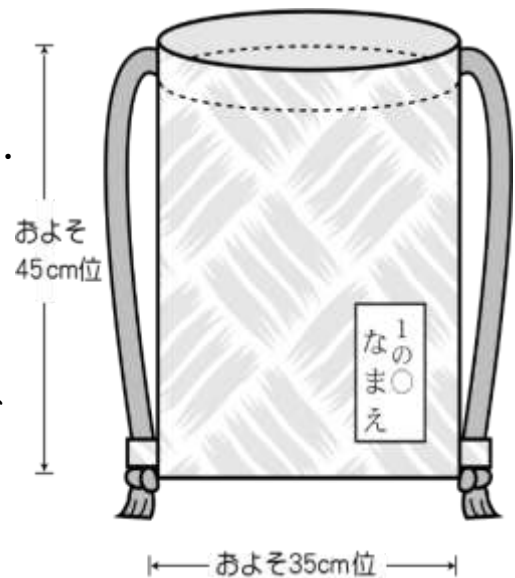
⑥図書館の本を入れる本バッグ

- ・肩からさげられるようにする。
- ・ふたがかけられるようにする。

⑦運動着袋（運動着上下）

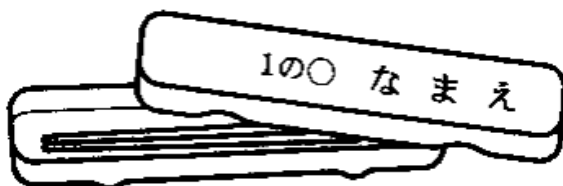
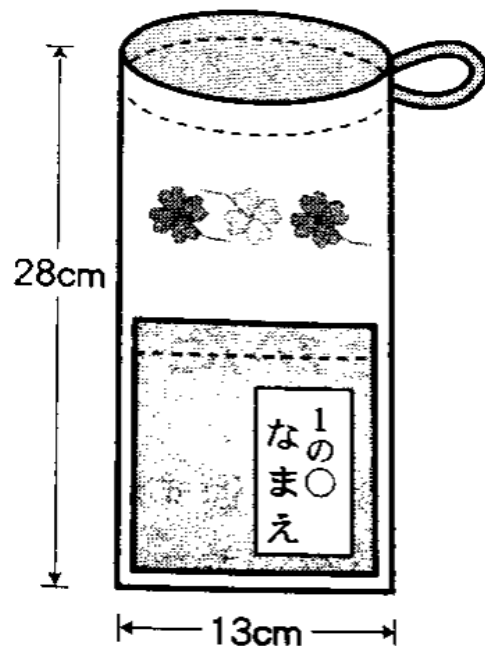
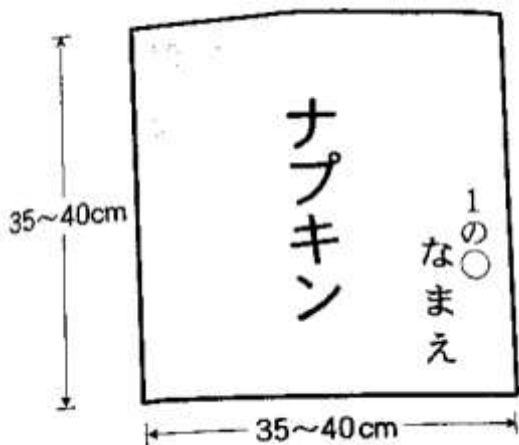
厚手の布地ではなく、なるべく薄手の布地をお願いします。リュック型にしてランドセルの上から背負えるように、ひもの長さを調整する。また、夏場は半袖・半ズボンだけを持ち帰ることも多いので、半袖・半ズボン用の小さい袋を用意すると便利。

- ・袋は、自分のロッカーに入れる。
- ・運動着はよごれたら、袋に入れて家に持ち帰り、洗濯をしてくる。



⑧給食用具入れ（マスク、ナプキン、はし箱、必要な人は歯ブラシ）

- ・マスクは給食準備中に使う。いつも準備しておく。
- ・ナプキン
2～3枚準備しておき、毎日清潔なものを使う。
- ・はし箱は毎日持ち帰り、家で洗う。
- ・歯ブラシは、キャップをつけるか袋に入れて、清潔にしておく。



はし箱の上部に名前

- ・はし袋にマスクを入れられるポケットがあると便利です。
- ・袋の口をとじた状態で、ひもの端(上)から袋の端(下)まで40cm位になるようにすると、机の脇に、床につかずにかけることができます。

給 食

当番活動

服 装

1. 身じたくは、イラストのように帽子、マスク、エプロンをつける。
2. 給食当番は、給食袋（エプロン、帽子）を金曜日に持ち帰り、洗濯して月曜日に持ってくる。
3. 清潔を心がけ、特に、爪は短く切る。
4. 手洗いやうがいを必ず行う。



運ぶ・もりつける

1. 牛乳、ごはん、食缶、食器かごなどの重いものは、2人で運ぶ。
2. 盛りつけたり、配ったりする仕事も、協力し合って進める。

あとかたづけ

1. 残菜は食缶に入れる。
2. 食器は、残菜や汁が残らないようにして、種類別に重ねる。
トング、へら、おたまなどの道具は、新バットに入れて返す。
3. コンテナの決まった場所に、時間までに返す。
4. デザートの入った段ボールは、たたんでコンテナの上に返す。
5. 牛乳パックは、決められたかたづけ方にしがいい、配膳室の袋に返す。（3年生以上）
6. ごみは、種類によって捨て方や返し方がちがうので、きまりにしがって捨てたり返したりする。

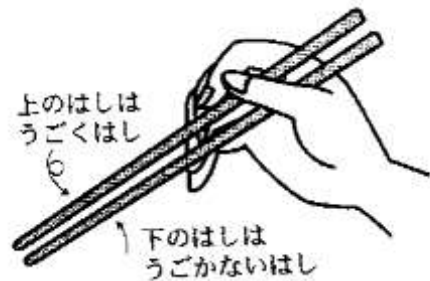
みんなの活動

準 備

1. お互いに協力して、給食の準備をする。
配膳台を整える。机、配膳台をふく。
2. 手洗い・うがいをし、ナプキン、はし箱を準備して静かに座って待つ。
3. おぼんをもらって配膳台に並ぶ。当番から給食を受け取ったら、自分の席で静かに待つ。
4. ナプキン、マスク、はし箱は、毎日家に持ち帰って、きれいに洗ったものを持ってくる。
5. 体の調子が悪い人は、先生に話をし、量をへらしてもらう。

会 食

1. 食事のマナーを守って、楽しく食事する。
 - ・ はしを正しく持つ。
 - ・ 食べ物を口に入れたまま話をしない。
 - ・ 友だちのいやがる話やきたくない話はしない。
 - ・ ひじをついて食べない。
 - ・ ごはん、おかず、おつゆ、牛乳は、かわるがわる食べる。
 - ・ 苦手な物でも、少しずつ食べることができるようになる。
2. 食事は25分を目標に食べ終わる。
3. 校内放送があるときは、静かにききながら食事をする。



あとかたづけ

1. 食器を大切に扱い、残菜や汁が残らないようにして、種類別に重ねる。
2. おぼんがよごれていたら、ふいたり、洗ったりして返す。
3. ごみは、種類によって捨て方や返し方がちがうので、きまりにしたがって捨てたり返したりする。

そうじのしかた

次のような方法でそうじをしましょう。(基本)

※そうじする場所によって、しかたが変わります。

1. 紅白帽子をかぶりネームをつけ、分担区へ行く。

(スカートは運動着にはきかえる。)

2. はじめのあいさつをし、めあてと仕事の分担を確認する。

3. 窓を開ける。

4. バケツに水をくむ。

5. はく

- ・ 一列に並んで、ほうきの幅だけ前に進む。
- ・ ほこりを立てないように静かにはく。
- ・ ものかげ、床板のすきま・すみまではく。
- ・ ごみを集めたらちりとりに取り、捨てる。

6. ふく

- ・ ぞうきんはきっちりしぼってたたみ、板の目に沿ってふく。
- ・ すみは、指の先を使って、ていねいにふく。
- ・ バケツの水は、汚れたらとりかえる。
- ・ たな、さん、机の上は、たなふき用のバケツ、ぞうきんを使う。

7. 机、いす、オルガン、給食台を元の場所に整理整頓する。

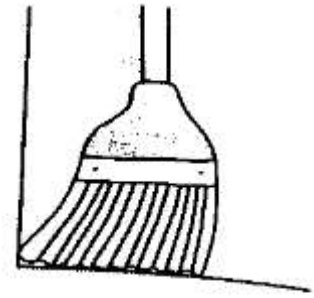
8. 用具のあとしまつをする。

- ・ ほうき、ちりとり、モップは、用具棚の中にきちんとしまう。
- ・ ぞうきんは、きれいな水で洗い、きっちりしぼってバケツの周りに広げてほしておく。

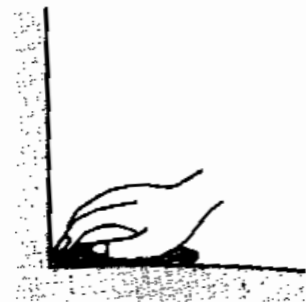
9. 窓を閉める。

10. 担当の先生と一緒に反省会をする。または、反省会の内容を担当の先生に報告する。

11. 手洗い、うがいをして、教室にもどる。



すみには、ほうきの先を
きちんとあてる。

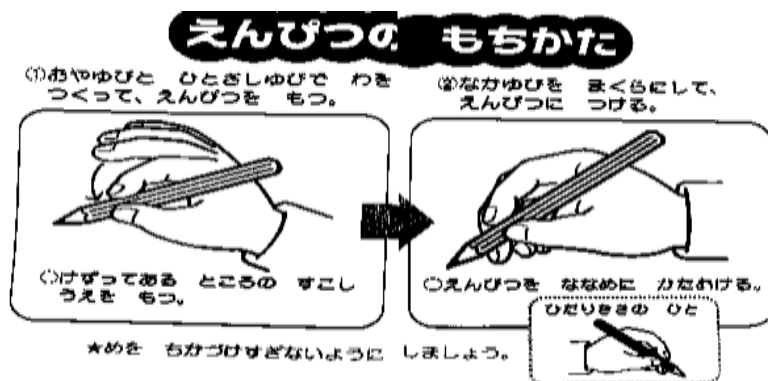


すみは指先を使って、
ていねいにふく。



ぞうきんは、
手の大きさにたたむ。

学習のしかた



1. 学習の前に

(1) 学習に必要なものを忘れないように、予定表を見て、きちんとそろえておく。

鉛筆は、毎日家でけずる。

(2) 学習用具は、シンプルで無地のものを準備し、全てのものに記名する。

○筆入れ・・・低学年は箱形が望ましい。

○筆入れの中・・・〈1・2年〉鉛筆Bか2B 5本ぐらい、赤青鉛筆1本

白の消しゴム1個、名前ペン1本、定規

〈3年以上〉鉛筆BかHB 5本ぐらい、赤青鉛筆1本か赤青ペン各1本、白の消しゴム1個、名前ペン1本

定規、学年で決めたもの

○下敷き・・・無地のもの

(3) 時計を見てタイム着席をし、静かに自習をして待つ。

2. 学習の中で

(1) 正しい姿勢で学習に取り組む。

(2) 先生や友だちの話を良く聞き、自分の考えをしっかりと持って進んで発表する。

〈聞き方のポイント〉

①まず、しっかりと聞こうという気持ちを持つ。

②話の中身を頭に思い描いて、考えながら聞く。

③耳だけでなく、目でも聞く。話し手の方をよく見て聞く。

〈発表のしかたのポイント〉



	話し方の目標	話型の例
低学年	自分が思ったことを話す。	はい、～です。 わたしは、～だと思います。
中学年	理由を明らかにして話す。	わたしは、～だと思います。わけは、～だからです。 わたしは、～に賛成です。理由は、～だからです。
高学年	友だちの意見につなげて話す。	つけたして言うと～。～に質問ですが～ まとめて言うと、～。

3. 図書館利用

(1) 貸し出しの時間は、次の通り。

朝（～8：10）、中間休み、昼休み

(2) 貸し出し日数は7日間。返却日を守る。毎日2冊まで借りることができる。

(3) 本は必ずビニール・本バックに入れて持ち歩く。

(4) 図書室の本は、みんなで使う大切なもの。ていねいに扱ってみんなが気持ちよく読書できるようにする。

(5) 調べ学習でも図書室を利用する。

読書のめあて

1・2年…80冊 3・4年…60冊 5・6年…40冊

4. 家庭学習

(1) 家庭学習の手引きを参考にして、宿題や自主学習に取り組む。

(2) 自分から進んで学習する習慣を身につける。

(3) しっかりとした基礎基本となる学力を身につける。

○家庭学習の習慣づくり

(1) 毎日、なるべく決まった時間に勉強する。

(2) テレビを見ながら、おやつを食べながらなどの「ながら勉強」はしない。

(3) 机の上をきれいにし、姿勢良く行う。

○家庭学習のめやす〈めやすは、最低限の時間です。〉

学年×10分以上（例えば、3年生なら $3 \times 10 \text{分} = 30 \text{分以上}$ ）

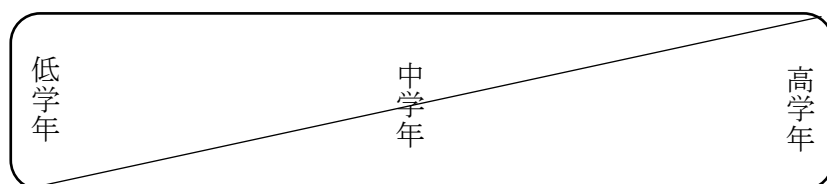
*期待する時間 低学年20～30分 中学年40分～50分

高学年60分～70分

*宿題と自主勉強の割合

宿題

自主学習



校外生活



外出するとき

1. 家の人に行き先や帰る時刻を伝える。
2. 子どもだけでは、学区外にはでない。
3. スーパーマーケットやショッピングセンター、ゲームセンターなどではお家の人と一緒に行動する。
4. 映画は、お家の人と一緒にみる。
5. 夕方は、早めに家に帰る。
家へ入る時刻・・・4月～9月 午後6時まで家に帰る。
10月～3月 午後5時まで家に帰る。
6. 知らない人のさそいにはのらない。
 - ・知らない人の車に乗らない
 - ・あぶないときは、「子ども110番」のお店や近所の家などに助けを求める。
7. 花見やお祭りには、子どもだけでは行かない。

遊びについて

1. 一度、家に帰ってから出かける。
2. きけんな遊び、きけんな場所での遊びはしない。
 - ・火遊び・川のそば・線路の近く・工事現場 など
3. ザリガニとりや虫とりは、お家の人と一緒にする。
4. 休みの日は、午前9時まで友だちをさそわない。
5. お金を持って遊びに行かない。
6. 子どもだけでお店には入らない。
7. 家の人がいらないお家には遊びに行かない。(入らない)
8. キックボードなどは公園の中でする。行き帰りは乗らない。



その他

1. テレビやゲーム、パソコン、スマホなどは、お家の人と決めたルールを守って使う。
2. インターネット・SNS上に、友だちなどの悪口、個人情報、写真などを書き込んだり流したりしない。(アップロードしない、頼まれても送らない)
3. ゲームソフトやカードなどの貸し借り、あげたりもらったりはしない。
4. お金の貸し借りや、むだ使いはしない。

交通安全と自転車乗り



1. 交通ルールを必ず守る。
2. 1・2年生は、道路で自転車に乗らない。(お家の人と一緒に乗るときはよい。)
3. 3年生は、PTAの交通安全教室の後に乗ることができる。ただし、お家の人とルールを決めてから乗る。
4. 三小ステッカーの貼ってある自転車にだけ乗ることができる。
5. 雨の日は、自転車に乗らない。
6. 雪が降ったら、春まで自転車に乗ることができない。
7. 4～6年生は、点検した自転車で、保護者の許可を受けてから乗る。
8. 自転車に乗るときは、安全のためヘルメットを必ずかぶる。

体力づくり

1. 一日一走の期間は、学年のめあてに向かって走る。
2. 水泳は、学年のめあてに向けて一生けん命に泳ぐ。
3. なわとび検定に向けて、たくさん練習する。

○学年のめあて 1年生…8級 2年生…7級 3年生…6級

4年生…5級 5年生…4級 6年生…3級

*なわとびは、ギャラリーや三暘ルーム、ワークスペースで練習する。

体育館のつかいかた

1. 次の場所は、勝手に入らない。
○ステージ、用具室、物置、ギャラリーの階段の上など
2. 次のものに、勝手にさわらない。
○収納庫の椅子や机、登り棒や登り綱、チェーン、バスケットリング スイッチ類、かぎ、カーテン、AEDなど。
3. ボールは、わざと壁や天井に当てない。
4. 用具を運ぶときは、床を傷つけないように運ぶ。
5. ギャラリーではボール遊びはできない。
6. 休み時間は、ボールをけて遊ばない。

グラウンドのつかいかた

1. 道具の使い方を守って遊ぶ。
2. グラウンドがぬかるんでいるときは遊ばない。
3. 一輪車はグラウンドで乗り、後片付けをしっかりとる。
4. グラウンドから校舎に戻るときは、マットで砂やどろを落としてから入る。
5. 登下校の時は、グラウンドを通らない。
6. グラウンドの周りの道路や玄関前では遊ばない。
7. 冬の雪遊びは、昇降口に一番近い山で行い、そりはグラウンド側にすべる。



プールのつかいかた

1. プールに入る順序
 - ①トイレに行く
 - ②着替える
 - ③準備運動をする
 - ④シャワーで体を洗う
 - ⑤プールに入る
 - ⑥プールから上がる
 - ⑦シャワーで体を洗う
 - ⑧タオルで体をふく
 - ⑨うがいをする。
2. 水泳学習の時は、お家で体調や体温を確認し、家の人からメールで送ってもらう。体調が悪い時はプールに入れない。
3. 決められた場所で着替える。
4. ぬいだシャツやパンツは、袋に入れて、決まった場所に置く。
5. 帽子は、指定のもの（学年カラー）をかぶる。
6. プールに入る前にすること
 - ①トイレに行く。
 - ②髪を帽子の中に入れる。
 - ③準備運動をする。
 - ④シャワーで体をきれいにする。
7. プールに入っている時は次のことに気をつける。
 - ①プールの中に大便や小便をしない。
 - ②たん、つば、鼻水はオーバーフローに流す。
 - ③飛び込みはしない。
 - ④おぼれたまねやいたずらはしない。
 - ⑤コースロープは下をくぐる。



8. プールの周りで次のことに気をつける

- ①周りを走ったり、ふざけたり、大声を出したりしない。
- ②シャワーの栓はきちんと閉める。



9. プールからあがったら

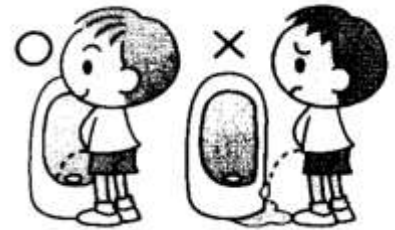
- ①体をきれいに洗う。
- ②体をきちんとタオルでふく

10. その他

- ①つめを切り、体を清潔にしておく。
- ②ばんそうこうは、つけて入らない。
- ③教室にもどったら、うがいをする。
- ④学習のルールを守れない人はプールに入れない。

トイレのつかいかた

- できるだけ便器に近づいて用を足す。
- トイレットペーパーは大切に使う。



- 水を必ず流す。
- 用がすんで、出る時はもう一度ふりかえって確かめる。
- よごしたら、トイレットペーパーでふきとる。
- レバーは、必ず手でおす。足では絶対にしない。
- 次の人のことを考えて、正しく使う。
- 備え付けの紙以外は、絶対に流さない。



- トイレには、用がなければ入らない。
- 手をきれいに洗う。
- 手洗い場ではあそばない。
- 床に水をこぼさない。こぼしたら自分でふく。



歯みがきのしかた

○給食を食べたら、きれいに歯をみがく。

○鏡を見て、歯ブラシが歯にしっかり当たっているか確認しながらみがく。

- ・月に一度は、歯ブラシの毛先をチェックしましょう。後ろから見て、毛先が見えたら交換しましょう。
- ・歯ブラシのヘッドの大きさは、自分の前歯2本分より小さいぐらいのものを使いましょう。
- ・軽い力で小刻みに動かしてみがきましょう。

○歯ブラシは、毎日洗って乾かす。



タブレット型パソコン活用のルール

学習内容をよりよく理解したり、学びをより豊かにしたりするために、これからタブレット型パソコンを上手に活用していきましょう。鶴岡市では、児童・生徒のみなさんが安心・安全・快適にタブレット型パソコンを活用していくために、「タブレット型パソコン活用のルール」を作りました。みんなでルールをしっかりと守って、楽しく学習を進めていきましょう。



0. 使用の制限について

◎タブレット型パソコンを一人ひとりがどのように使っているか（学習にどのくらい使っているか、インターネットのどのページをどのくらい見ているかなど）は管理をする教育委員会で見ることができます。

◎安全面や健康面を考えて、個別に連絡をすることもあります。

◎「タブレット型パソコン活用のルールについて」を守れないときは、タブレット型パソコンを使用できなくなることがあります。

1. タブレット型パソコンは誰のもの？

自分が使うタブレット型パソコンは自分専用ですが、「自分のもの」ではなく、「鶴岡市から借りているもの」です。中学3年生まで使うと、次の小学1年生が使いますので、壊したり無くしたりしないように大切に使います。

2. 使う目的

タブレット型パソコンは学習活動のために使います。SNSやゲームなど、「学習活動以外のこと」には使いません。

3. 使っている場所

タブレット型パソコンを使っている場所は、学校や自分の家など普段勉強する場所や、コミュニティセンターや公民館、図書館など公共の場所です。これ以外の場所では使いません。特に、道路などは危ないので、登下校の途中では絶対にタブレット型パソコンを使いません。

インターネットは、安全に使えるところだけで使います。

【○:使っている場所】

●学校 ●自分の家 ●学童保育所 ●コミュニティセンター ●公民館

●図書館 ●パスワードで保護された無線LANのところ など

※友達の家で一緒に勉強するとき、友達の家の人に許可をもらってから使います。



【×:使ってはいけない場所】

●パスワードで保護されていない無線LANのところ（コンビニなど）

※インターネットを使っていい場所かどうか分からないときは、先生や家の人に聞きます。

4. インターネットを安全に使うために

学習活動以外のサイトは表示できないように設定されていますが、間違ってももしも危険なサイトを表示してしまったときは、すぐに大人に知らせます。

5. 学校の中で使うとき

【授業中・朝の会や帰りの会など（先生がいるとき）】

先生のいうことをよく聞き、指示されたとおりに使います。

【休み時間や放課後など（先生がいないとき）】

学校のルールを守って使います。



6. 自分の家で使うとき

1日の中で使う時間を、家の人とよく話し合います。

（例：17時から 19時の間に学習をするために使う。寝る30分前からは使わないようにする。）

7. 使うときに気を付けること

壊すなど使えなくなることがないようにするにはどうしたらいいか、考えて使います。

○落としたり、水に濡らしたりしないように気を付けます。

○湿気の多いところでは使いません。直射日光のあたる場所やストーブの近くには置きません。

○物の下（バッグ内の下の方に置かないなど）や地面には置きません。

○持ったまま走りません。

○食べたり、飲んだりしながら使いません。

○画面はタッチパネルになっていますので、指や専用のペンを使って操作します。とがったもの（刃物や専用のペン以外のペンなど）では操作をしません。

○画面をきれいにするときは、「乾いた柔らかい布」でふきます。

○落書きしたり、シールを貼ったりしません。

○磁石に近づけません。



8. 健康のために

○タブレット型パソコンを使うときは、正しい姿勢で画面に近づきすぎないようにします。

○1日の中であまり長い時間使わないようにします。

（目安としては、学校以外の場面で、メディア・ICT機器全ての時間を合計して2時間以内）

○30分使ったら1度遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。

9. カメラでの撮影

○撮影する目的をはっきりさせて使うようにします。

○カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは、勝手に撮影しないで、必ず撮影する相手や場所の許可をもらってから撮影します。

10. データの保存

タブレット型パソコンで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ、タブレット型パソコンで撮影した写真などは、学習活動に必要なものだけを保存します。

11. 保管

【学校での保管】

○学校で保管するときは、充電保管庫内の自分の場所に入れます。

○使用しないときは、充電保管庫もしくは、教室の決められたところに置き、出しっぱなしにはしません。

【家庭での保管】

○家に持ち帰った後に学校に持ってくるときは、家で十分に充電しておきます。

○自分の家で保管（充電）するときは、寝る部屋に持っていかないで、家の人が管理できるところに置いておきます。



12. 個人情報など

○自分のタブレット型パソコンは自分専用です。他の人に貸したり使わせたりしません。（兄弟間でも貸し借りはしません。）

○タブレット型パソコンなどのパスワードは、他の人には教えません。

○TwitterやFacebook、LINEなどのSNSの登録・利用はしません。

○許可なく、メールやファイルなどを送りません。

○自分や他の人の個人情報（名前や住所・電話番号・写真など）は、インターネットに情報を載せたり、他の人に送ったりしません。

○相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることは絶対に書き込みません。

○お金が必要になるサービスは利用しません。



13. ダウンロード、アップロードについて

○音声・音楽・画像・動画・ソフトウェア・アプリなどを、ダウンロードしたり、アップロードしたりしません。



14. 調子が悪くなったときや故障したとき

タブレット型パソコンの調子が悪くなって、再起動しても元に戻らないときや、壊れたり無くなりしたときは、学校・先生に知らせます。